

2 保健所の概要

(1) 庁舎・組織の変遷

- 昭和19年10月 多治見市堀切町（現・広小路3丁目）の通信省簡易保険健康相談所を県に移管、「多治見保健所」を開設。
- 昭和23年12月 多治見市弁天町1の元多治見実践女学校校舎に移転。
- 昭和29年8月 庶務課・衛生課・保健予防課の3課を設置。
- 昭和32年9月 庶務課を総務課に名称変更。
- 昭和37年7月 庁舎改築のため仮庁舎（多治見市坂上町9丁目・県立多治見女子高等学校寄宿舎）へ移転。
- 昭和38年5月 新庁舎（鉄筋コンクリート二階建）完成、移転。
- 昭和42年4月 保健予防課内に検査係を設置、衛生課衛生係を衛生第一係・衛生第二係に分割。
- 昭和46年4月 保健予防課検査係を廃して試験検査課を設置、総務課に普及係を、保健予防課に放射線係・保健婦室保健婦係を設置。
- 昭和47年4月 衛生課衛生第一係・衛生第二係を環境衛生係・食品衛生係に名称変更。
- 昭和48年4月 技術調整監を設置
- 昭和52年4月 衛生課を分割、環境衛生課・食品衛生課を設置し5課1室となる。
- 昭和55年10月 多治見市上野町5丁目68番地1 東濃西部総合庁舎へ移転。
- 昭和56年4月 公衆衛生管理監を設置。
- 昭和57年3月 総務課普及係を廃止。
- 平成元年3月 公衆衛生管理監を廃止。
- 平成3年4月 総務課企画調整係を設置。
- 平成7年3月 技術調整監を廃止。
- 平成7年4月 副所長を設置。保健婦室保健婦係を廃し、保健指導課保健指導係を設置。
- 平成9年4月 試験検査課検査第一係、検査第二係を試験検査課検査係に変更。
- 平成12年4月 保健所再編により、「東濃地域保健所」に名称変更。
廃棄物や公害及び浄化槽に関する業務を、「東濃地域振興局」の環境課へ移管。保健所の環境課を廃止。
総務課を廃止、企画調整課に改組。担当制となる。
食品衛生課及び試験検査課を廃止、生活衛生課に改組。生活衛生係及び試験検査係の2係を設置する。
保健予防課及び保健指導課を廃止、健康増進課に改組。保健予防係及び保健指導係の2係を設置する。
- 平成15年4月 生活衛生課及び健康増進課が担当制となる。
生活衛生課は、生活衛生担当及び試験検査担当の2担当となる。
健康増進課は、保健予防担当及び保健指導担当の2担当となる。
- 平成18年4月 「東濃保健所」に名称変更。
企画調整課を廃止、総務課に改組。管理調整担当及び企画調整担当の2担当となる。
- 平成21年4月 総務課は管理調整・医事担当となる。
- 平成24年4月 担当制が係制に戻り、総務課は管理調整・医事係となる。
生活衛生課は、生活衛生係及び試験検査係の2係となる。
健康増進課は、保健予防係及び保健指導係の2係となる。

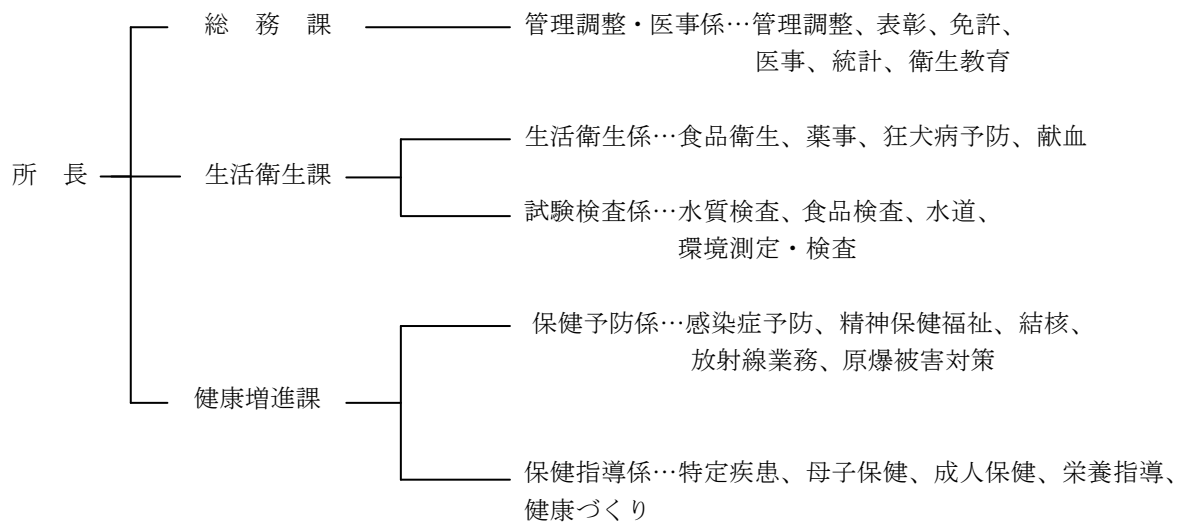
(2) 歴代の所長

- | | |
|------------|-------------|
| 昭和23年4月就任 | 西 尾 研 |
| 昭和25年10月就任 | 前 川 藤 造（兼務） |
| 昭和26年10月就任 | 国 重 正 敬（兼務） |

昭和27年4月就任	勝 股 光 衛	
昭和33年4月就任	大日方 英 昌	
昭和42年5月就任	大 山 昭 男	
昭和45年12月就任	末 木 光 (兼務)	
昭和46年4月就任	大日方 英 昌	
昭和50年4月就任	日比野 正 道	
平成元年4月就任	大 山 昭 男	
平成5年4月就任	三 宅 鑑 江	
平成7年4月就任	河 合 信	
平成10年4月就任	竹 腰 知 治	
平成11年4月就任	小 窪 和 博	(平成12年6月1日～7月14日 恵那保健所長を兼務) (平成15年3月31日～7月31日 恵那保健所長を兼務)
平成18年4月就任	久保田 芳 則	(平成18年4月1日～平成23年3月31日 恵那保健所長を兼務)
平成23年4月就任	出 口 一 樹	(平成23年4月1日～平成24年3月31日 恵那保健所長を兼務)
平成24年4月就任	木戸内 清	(平成26年4月1日～平成26年7月31日 恵那保健所長を兼務)

(3) 保健所の業務概要

○保健所の組織 (平成26年4月1日現在)



○職員の状況 (平成26年4月1日現在)

	行政職	技 術 職										合計
		医 師	薬 剤 師	獣 医 師	保 健 師	管 理 栄 養 士	化 学	臨 床 検 査 (衛 生 含) 技 師	診 療 放 射 線 技 師	衛 生 技 術 員	補 助 員	
所 長		1										1
総 務 課	4				1							5
生 活 衛 生 課			3	2				4				9
健 康 増 進 課					7	2			1			10
計	4	1	3	2	8	2		4	1			25